



各校区ボランティア大募集!

# 前中 Community School

～「地域とともにある前原中学校」を目指して～

## ボランティア参加大募集～目指せ! 2000人～



令和8年度前原中学校のスタートとなった4月、例年なら葉桜の季節ですが、今年は桜の花びらが散ることなく残った特別な春となりました。そんな春の訪れとともに始まった4月7日の始業式、そして9日の入学式において、砂川校長が全校生徒に語ったメッセージを覚えていますか?今年度、前中生に頑張ってもらいたいこととして、以下の3つのことについて話がありました。



- ①自分で考えて選ぶことができるようになる。
- ②自分でやるべきことを見直すことができるようになる。
- ③自分で調整することができるようになる。

今年度本校は、文部科学省より、教育課程の弾力化をテーマにした「研究開発校」の指定を受けました。授業時間は従来の50分から45分になったことで生まれる余白の時間を活用した

「ばるちゅうタイム」に関する説明や、放課後の時間が早まったことで自分で使える時間が増えることにより、生徒自身が「選ぶ」、「見直す」、「調整する」ことが求められるようになるという話がありました。これから始まる新学期が楽しみです。

そんな自分の時間を使ってぜひ“選んでほしい”取組の一つとして、今年度も前中コミュニティスクールでは、地域貢献活動(ボランティア)に力を入れてまいります。昨年度、本校では1,716名(延べ人数)の生徒が、前原中学校区を中心に、たくさんのボランティア活動に参加し、地域に貢献することができました。今年度は、さらにスケールアップして「地域とともにある前原中学校」を前進させていきたいと考えています。



### 令和8年度 前中コミュニティスクール重点目標

- 1 地域貢献活動への参加生徒、目指せ! 2000人
- 2 地域貢献活動による自己肯定感・有用感の向上!
- 3 地域貢献活動の企画・立案・運営!



『1 地域貢献活動への参加生徒、目指せ! 2000人』という目標については、昨年度も2,000名を目指して取り組んだ目標に対して1,716名の参加と、あと284名及びませんでした。しかし、届かない目標ではありません。今年度は、さらに地域から頼られる、応援される前中生を目指して地域貢献活動に取り組んで参りたいと思います。様々な体験や人との出会いを通して、生徒たちの豊かな心の成長を期待したいと思います。

『2 地域貢献活動による自己肯定感・有用感の向上!』という目標については、各地域での「ひと・もの・こと」との触れ合いを通して得た経験を、一過性のもので終わらせずに、振り返りやアンケートを活用して、地域貢献活動で得た学びや発見を全校生徒で共有していきます。昨年度は、3年生を対象とした全国学力・学習状況調査の質問紙の「人の役に立つ人間になりたい」という項目で、「そう思う」と答えた生徒が100%という、全国平均と比較しても極めて高い自己肯定感・有用感を示しました。今年度も、地域から頼りにされる、応援してもらえる前中生の実現を目指し、一人一人の自己肯定感や有用感を高めていきたいと考えています。

『3 地域貢献活動の企画・立案・運営!』という目標については、昨年度は「前中通学路クリーンアップ作戦」や「幼稚園・保育園のお手伝いボランティア」などの生徒から募集したボランティアを実行に移すことができました。今年度は「ばるちゅうタイム」を活用した地域貢献活動の企画・立案・運営をしていきたいと考えています。

以上3つの重点目標の実現を目指して、「地域とともにある前原中学校」を創り上げていきましょう!